

湖沼環境保全制度の在り方について（報告構成(案)）

1 湖沼環境保全をめぐる現状と課題

- ・ 湖沼の水質の状況
- ・ 指定湖沼の環境基準の達成状況
- ・ 湖沼の環境評価の状況と課題
- ・ 発生源別の汚濁負荷の状況と課題
- ・ 自然浄化機能を活用した取組状況と課題
- ・ 湖沼水質保全計画の現状と課題
- ・ 施策の評価体制の現状と課題

2 湖沼環境保全の基本的在り方

- ・ 汚濁メカニズム解明の推進
- ・ 汚濁負荷削減対策の在り方
- ・ 自然浄化機能を活用した施策の取込み
- ・ 総合的な施策の構築
- ・ 住民参加の必要性
- ・ 湖沼の水環境の評価の在り方
- ・ 湖沼水質保全計画の柔軟化
- ・ 施策の評価の在り方

3 制度の在り方

（ 1 ）非特定汚染源対策の推進方策

- ・ 現状と課題
- ・ 推進方策
- ・ 非特定汚染源対策を推進していくための重点地域の設定
- ・ 重点地域で実施していく施策内容

（ 2 ）自然浄化機能の活用の推進方策

- ・ 現状と課題
- ・ 推進方策
- ・ 自然浄化機能の活用を推進していくための保全地区の指定
- ・ 保全地区で実施していく施策内容

(3) 特定汚染源対策の推進方策

- ア．生活排水処理における N , P 高度処理の推進
- イ．生活排水処理施設の接続率の向上
- ウ．既設事業場も含めた負荷量規制
- エ．未規制事業場に対する構造・使用規制

(4) 総合的な施策体系等の推進方策

- ア．多様な視点の導入
- イ．住民参加の視点の位置付け
- ウ．長期ビジョンの提示、計画期間、策定スパンの柔軟化
- エ．湖沼計画内容の定量化と節目の計画内容の見直し

(5) 湖沼環境の適切な評価

- ア．モニタリング体制の拡充
- イ．補助指標の設定

4 むすび